

# 生物資源分野

## 研究領域

### 「生物資源の持続可能な生産と利用に資する研究」

採択年度	2016年	研究期間	5年間
研究課題名	ストライガ防除による食料安全保障と貧困克服		
研究代表機関	神戸大学 大学院農学研究科		
相手国	スーダン共和国	主要相手国 研究機関	スーダン国立研究所
<b>研究課題の概要</b>			
<p>本研究は、サブサハラ地域に蔓延し食料生産を阻害する最も深刻な生物的要因である根寄生雑草ストライガのより汎用性が高く効果的な防除技術の確立を目的とする。最も研究が進んでいる自殺発芽誘導剤については、地中海沿岸を中心に分布する近縁のオロバンキへの有効性やイネへの応用を検証し、適用地域の拡大を図ることで経済性を高め社会実装を加速する。また、ストライガ種子の発芽時のエネルギーとして利用される糖の代謝を阻害する化合物を探索し発芽阻害剤の開発を目指すほか、スーダン側で探索される発芽を促進あるいは阻害する微生物について代謝産物から活性成分を同定するとともに、微生物資材としての社会実装にも取り組む。さらに、ストライガに含まれる有用成分を探索し有用植物として利用する方策を探る。スーダン人研究者との共同研究を通して天然物化学と分子生物学の基盤を構築して人材育成を図り、併せて近隣諸国への防除技術の普及を目指す。</p>			